

外傷専門医認定申請の手引き

一般社団法人日本外傷学会

専門医制度委員会委員長 木村昭夫

専門医認定委員会委員長 金子直之

外傷専門医認定を申請するものは以下の注意を熟読し、間違いのないように注意して申請書類を作成して下さい。なお、申請書類はホームページよりダウンロードし、プリントアウトしたものと電子媒体（CD化）にしたものを同時に提出して下さい。

なお、**2017年度から申請書類様式は変更になっており、2016年度以前の様式は使えません。**

1. 提出する書類(正・副各1通)

- 1) 申請書(様式1)
- 2) 履歴書(様式2)
- 3) 医師免許証(写)
- 4) 診療実績A表; A-I、A-II、A-III表(様式3、エクセル表)
- 5) 診療実績B-I表(様式4-1~4-5)5枚
- 6) 診療実績B-II表(様式5-1~5-10)10枚
- 7) 診療実績C表(様式6)
- 8) 研修修了証明書(様式7、8)
- 9) 日本外傷学会学術集会参加証明書(様式9)
- 10) 学術活動実績表(様式10)
- 11) JATEC研修コース受講・開催証明書(様式11)
- 12) 災害活動実績表(様式12)
- 13) 推薦書(様式13)

2. 書類送付に際して

- 1) 書留郵便、レターパック、宅配便を使用すること。
- 2) 申請者のあて名書きされたハガキを同封のこと。
- 3) 申請書のデータを保存したCDを同封のこと。
- 4) 審査料の振込用紙の控えのコピーを同封のこと。
- 5) 送付先は「〒169-0072 東京都新宿区大久保2-4-12 新宿ラムダックスビル9F
 榎春恒社内 日本外傷学会事務局 専門医認定委員会宛」

3. 作成の注意点

- 1) 年は全て西暦で記入のこと。
- 2) 様式2の「履歴書」の顔写真は最近3カ月以内のものを使用すること。
- 3) 様式3、4、5の「診療実績表」作成に関しては、別紙「**日本外傷学会専門医診療実績表（以下、実績表）の作成について**」を熟読し、**記載例（sample）を十分に参照して記載すること**。なお外傷学会入会前の経験症例に関しては、入会日1年前までのみ認める。
- 4) 様式7の「外傷研修修了証明書」には、外傷に関する研修を行った際の主たる指導医師（申請時に他の施設に勤務している場合、その医師の証明をもらうことが望ましい）と、施設の所属科・部長の証明（申請時における長）をもらうこと。
 - ① 指導医師名および所属長氏名は、本人のサイン（自署）とする（電子媒体中の名前は活字で構わない）。
 - ② 研修した施設が複数の場合には、その施設ごとに作成する。
 - ③ 研修施設が外傷専門医研修施設であればその施設の認定番号を、外傷専門医研修施設で無い場合には基本領域の欄にチェックを入れること。
- 5) 様式8の「外傷研修施設一覧表」に関して
 - ① 申請に足りる研修年数の研修期間を証明すること。5年以上あれば総て記載すること。
 - ② 複数の施設に及ぶ場合はそれぞれを記載し、右端「修了証明書番号」は様式7の右肩の番号と一致すること。
- 6) 学術集会参加証明書（様式9）に関して
 - ① 最近5年間で、日本外傷学会学術集会への最低**3**回の参加を証明すること。
 - ② 参加章がない場合、参加を証明できる抄録集コピーでも構わないが、その場合は筆頭発表者や座長などでなければならない。
- 7) 学術活動実績表（様式10）に関して
 - ① 学術論文は、国内外の医学雑誌で、査読により採用された外傷に関する筆頭論文1編以上を含むこと。内容は原著・総説・症例報告のいずれでも良いが、地方会誌、商業誌、依頼原稿、学会抄録集の延長とみなされる雑誌等については、これと認めない。また、既に掲載されたもののみを認め、採用決定通知があっても申請時まで未掲載であれば、これを認めない。雑誌および内容の適否については外傷専門医委員会で審査する。
 - ② 学会・研究会発表は、最近5年間における外傷に関する発表で、筆頭者として3題以上、かつそのうち1題は日本外傷学会で発表したものとする。
- 8) 「JATEC 研修コース」（様式11）に関しては、受講・講師・開催を証明するもののコピーを添付すること。
- 9) 「災害活動実績表」（様式12）に関しては、その参加や主催を証明するもののコピーを添付すること。これにはDMAT、MIMMS、MCLSの受講・講師・開催、厚生労

働省や学会のバックアップがある災害コース（大規模災害対策コース、日本集団災害医学会セミナー等）の受講・講師・開催が含まれるが、地域性の強いものや病院単位のものとは認めない。JPTEC、ITLS（またはBTLS）については、コース・メディカル・ディレクターまたは責任医師としての開催のみ認める。

- 11) 「外傷専門医推薦書」（様式 13）に関しては、推薦を受ける外傷専門医の自署による推薦書を提出すること。申請時の所属施設が外傷専門医研修施設であれば外傷専門医 1 名、それ以外の施設に所属する場合には 3 名の推薦を提出すること。

以上